

センターだより

第10号

# 荒砥

発行日：平成28年1月25日

発行所：荒砥地区コミュニティセンター

Tel 85-0260

Fax 85-0263

～新しい地域共同体の未来への創出に向けて～

## 今年も元気で頑張ります



1月9日、第31回荒砥地区新春交流会が華やかに開催されました。荒砥地区コミュニティ運営協議会の大木会長の挨拶のあと、岡田教育長のご祝辞を頂戴しました。金剛会の皆様より謡曲をご披露していただき、アトラクションの、OGCTライアングルのオカリナとギターの演奏は、やさしい音色で会場をやさしく包みました。交流会の中で殿岡亮さん（八幡1）は、「今年も夢を音楽に乗せて頑張りたい」と話されていました。



岡田教育長のご祝辞



大木会長のごあいさつ



## 新年のごあいさつ

センター長 新宮 勲夫

新春のお慶びを申し上げます。皆様方の幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げます。昨年4月より、白鷹町の6か所の地区公民館が全て「コミュニティセンター」に移行しました。荒砥地区では、コミセンへの移行準備のため、区長8人と副区長、町内長と委員長、分館長、公民館運営委員等の各代表者22名により5回の会議を経て、昨年2月27日に準備委員会の発展解散をし、新たな組織体制の承認をいただき4月に総代会を開催、95人の総代者の内79人の本人出席をもって原案の通り承認を得てスタートいたしました。新体制の組織の中に4専門部会を設置しそれぞれ部長さんを中心に、活発な事業展開をされてきました。

公民館時代の大部分の事業を引き継ぎ実施してきましたが、コミセンとしての新たな事業と、荒砥地区民を主体とした地域づくりに、今後も果敢に挑戦してまいります。

今年の干支は「申」で十二支の9番目になりますが、申と言う字は、「伸ばす」で草木が十分に伸びきった時期）と言う意味があると言われておりますし、悪いことが「去る」とか、難が「去る」年と期待をし、昨年よりも、まさる（勝る）勢いをつけて、いい事や幸せがやってくる年となりますようにお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

たくまくらぶのクリスマス

## オリジナルケーキが出来ました



12月19日、親子で一足先のクリスマスケーキ作りをしました。生クリームと果物をたっぷり使い、大きなケーキが出来上がりました。想像豊かな子どもたちのオリジナルケーキに、お母さんたちも感心していました。

みそ作り教室

## やっぱりみそは手づくりがうまい!



12月18日、恒例のみそ作り教室をしました。2.6kgの地元大豆で、10kgの仕込んだみそは来年土用を過ぎれば食べられます。みそ作りは初めてだという方も、食べることを楽しみにしていました。

# 新年の抱負

## 申



年男

芳賀 康雄さん（出来町）

日本男子の平均寿命は80・05歳であるのでまだまだ若造である。しかし、身体がゆうことがきかなくなってきたことは紛れもない事実である。

今年の願いは2つある。まず1つ目は、与えられた仕事・役職をしっかりとできるようにすることである。その為には健康管理が第一であり、時間をつくり仲間と冬はスキー、夏はゴルフを楽しみながら体力・気力の維持増進を図る年としたい。2つ目は、白鷹町民期待の郷土力士白鷹山の一刻も早い十両昇進である。町民はじめ県民におおきな勇気と希望を与えてくれる年になるようしっかりと応援し充実した一年としたい。



4回目の年男を迎えて

梅津 憲一さん（仲町）

今年とうとう48歳。元日には49歳の厄払いの神事を同級生と行いました。思ってみれば昔の48歳と今の48歳では印象が違います。自分が年を取ったせいなのか、自分も含めまだまだ若くてエネルギーが回ってくるのか、12歳の時には社会の一員である実感し、36歳の時には家族の大切さと責任の重さを実感し、現在48歳を迎える今、社会の責任を合わせて感じています。

そしてこれからの12年間、自分が何を行い、何を感ずるのか、また我が子供たちの成長が大いに楽しみます。



子育てを楽しむ

菅原 綾子さん（貝生）

11月に第3子を出産し、賑やかなお正月を迎えました。上の子たちは、赤ちゃんの面倒を見たり、お手伝いをしてくれるようになりました。赤ちゃんの取り扱いをするにもありますが（笑）一生懸命お世話をする姿は、微笑ましく、また成長を感じています。

職場の協力もあり、1年間の育児休暇をいただきました。かわいい時期を一緒に過ごすことができ、とても感謝しております。今年は何も中心の1年になると思いますが、子供たちに囲まれた幸せな時間を大切に、家族全員健康で元気に1年を過ごせたらと思っております。



還暦の年を迎えて

大内 文雄さん（貝生）

私たち家族が白鷹町に住んでから、28年目の年を迎えた。有機農業をしたいという思いを探していた時に、東京の新規就農ガイドセンターを通して白鷹町を知った。朝日の山並み、清らかな最上川、一目見て気に入った。農業委員会のお世話になって、貝生に暮らし耕す日々が始まった。初めは有機農業を理解してもらえないことや、田舎暮らしの違和感があったり、貝生公民館の役員をやらせてもらったおかげだ。話し合えば理解しあえる。そんな手ごたえを感じた。

今は、百姓仲間にも恵まれ、野菜や米、雑穀を生産し加工をしている。これからも、仲間とともに淡々とこの生活を続けていきたい。

上町分館ってどこ？

分館長 加藤 裕之



皆さん、上町公民館をご存じでしょうか？気にならないうち、上町公民館ってどこ？と聞かれることが多い。その姿は歴史を感じさせるたたずまい、窓枠は木製でガラスとの隙間が目立ち、雨漏りもだんだんひどくなり昨年修繕して頂きました。これまでの上町の変遷を見てきた建物です。

そんな姿の上町公民館も、一階にはポンプ庫があり消防の要を担い、また内部には数多くの賞状や写真、老人クラブで使ったであろう歌詞の書かれた紙などが所狭しと貼られていて、思い出がいっぱい詰まっています。その中には自分の子供のころの恥ずかしい写真などもあったりと上町の歴史と共に歩んできました。

今は、上町町内の軒数も30軒弱ほどで、今後の公民館運営も岐路をむかえそうですが、新年のやははえろ・夏の夕涼み会・秋のレク大会を中心に、人数が少ないからこそみんなの顔の見える付き合いで、一丸となって頑張っています。今後も公民館はそんな上町を見守りながら仲の池の脇にたたずんで行くことでしょう。





あけましておめでと  
うございませ  
う。本年もよろしく  
お願いしま  
す。

職員一同

### 第53回 研究集会

♪日時 2月11日(木) 午前9時30分  
 ♪場所 荒砥地区コミセン  
 ♪テーマ 『これからの荒砥コミセンを語ろう』  
 ♪内容 テーマに沿って、ワークショ  
 ップ形式で話し合う。  
 (町担当者にも出席いただきます)  
 ※地区の方どなたでもご参加いただけま  
 す。多くの方のご参加をお待ちしてお  
 ります。ご参加の方は、準備の都合上  
 ご連絡ください。

## 2月のお知らせ

お申し込みとお問い合わせ  
 荒砥地区コミュニティセンター(コミセン)  
 TEL85-0260 FAX85-0263

### 味わい料理教室

美味しい料理をいただいて  
ホッと一息・・・

♪日時 2月9日(火) 午前11時30分  
 ♪場所 『おの』長井市  
 ♪会費 1,500円  
 ♪内容 料理の作り方、食器の活かし  
 方おもてなしのひと工夫の説  
 明をいただきますながら会食しま  
 す。  
 ♪申込み 2月1日(月) 先着15名まで  
 ※現地集合となりますのでよろしく  
 お願いします。

### 男の料理教室

スチームオーブンの簡単  
おいしい料理  
 ♪日時 2月6日(土) 午後5時  
 ♪場所 荒砥地区コミセン  
 ♪内容 スチームオーブン料理  
 ♪会費 1,500円  
 ♪持ち物 エプロン・三角巾  
 ♪講師 高橋 佳臣氏(浅立)  
 ♪申込み 2月2日(火) まで  
 先着10名程度  
 ※懇親会がありますので、車での  
 ご参加はご遠慮ください。

### これからのコミセンの行事

- 1/25 (月) 防災防犯推進部会
- /27 (水) コミセン役員会
- /28 (木) もったいない講座
- 2/ 9 (火) 味わい料理教室
- /11 (木) 荒砥地区研究集会
- /13 (土) スポーツ振興会スポーツ講習会
- /18 (木) ロコモ体操 (今月は第3木曜日)
- /26 (金) 生涯学習部会
- /27 (土) 子ども会育成会正副会長会
- /28 (日) 荒砥地区子獅子修了式

### 白鷹駐在所からのお知らせ

雪下ろしは安全第一

(事故に遭わないためにも)

- ★暖かい日は、屋根からの転落や落雪の下敷きに注意しましょう。
- ★屋根に上がるときはヘルメットを着用し、動きやすい服装で安全帯と命綱を使い、屋根の上では、足場の確認をしっかり行い作業しましょう。
- ★ハシゴは必ず落ちないように、しっかりと固定すること。
- ★体調が悪くなったら、途中でも作業をやめること

長井警察署 84-0110  
 白鷹東駐在所 85-2046

### ※お詫びと訂正

・12月号で大友直克さんのお名前が間違っていました。訂正してお詫びをいたします。

(克直↓直克さん)

あとがき・・・

平成28年の幕開けは、雪のない暖かいお正月。さて、どんな冬景色になるのでしょうか。

この度、玄関入って右脇壁に掲示板『みんなのひろば』を設置しました。たくさんさんのサークルにご利用いただいておりますので、各サークルの募集・活動予定・報告などにも活用いただけます。お気軽に、事務所までお声を掛けてください。寒くなるとどうしても・・・健康対策は、コミセン活用で元気に冬を過ごしましょう。

竹田伊